

平成31年4月27日

まさに花の王！！ 牡丹が見頃です

京都府立植物園内ぼたん園で、牡丹が見頃になりました。植物園会館入口前にも鉢植えを展示しています。

日本には奈良～平安時代に薬用植物として入ってきたとされ、花色、花形が豊富で花径も大きく圧倒的な存在感があり、日本では古くから美の象徴とされ、「立てば芍薬、座れば牡丹」のことわざは有名です。

植物園では、ポタンの生産量日本一を誇る島根県の大根島からポタン約150品種を導入、栽培展示しています。珍しい黒花や黄花の他に中国やアメリカで改良された品種、品評会で入賞した品種など選りすぐりのものを植栽展示しています。今年は定植後4年経過し花数も多く見応えあるものになっています。

植物園でしか見られない「花の王」をぜひご覧ください。



ポタン

科 名 : ポタン科

学 名 : *Paeonia suffruticosa*

原 産 地 : 中国